

海外子会社における監査・内部統制の 実効性向上実務セミナー

日時 平成30年6月20日(水) 10:00 ~ 17:00
計6時間(1日間)

会場 NHK 名古屋放送センタービル内教室

講師 日本マネジメント総合研究所合同会社 理事長
元・国連内部監査業務専門官 公認不正検査士
戸村 智憲 氏

対象

- 監査役、内部監査・内部統制部門の方
- リスク管理・コンプライアンス・CSR部門の方
- 海外展開を検討中の企業、国際業務にお悩みの方

**本セミナーの
強化ポイント**

海外子会社に対して、実効性のある監査・内部統制・リスク監査などを行うために必要な基本と実務ポイントを、グループディスカッションでの情報交換も交え修得していただけます。

講義項目

**1. 海外子会社等の問題事例の考察と
グローバル監査人としての課題**

- 日本で育った日本人の常識を携えた人材は海外拠点で本当に実効性ある対応ができていますか？
- 鍵を握るのは語学力より胆力・適応力・調整力
- 企業が直面する様々な経営リスク一覧
- グローバル化する不祥事・リスク管理対策の国際社会的な要請
- グローバルな事業継続対応の必要性 (事故・事件・政変・テロ・政治リスクなどへの対応など)
- 海外不祥事例からみた日本本社・役員・幹部などの課題と対策
- 細則主義型監査から原則主義型グローバル監査対応への転換と課題・対応
- コーポレートガバナンスコードにおける企業統治のグローバル化と各海外拠点での対応ポイント
- グローバル監査人として求められる素養・スキル・ノウハウ 等
グループディスカッション
- アイスブレイク・グローバル監査トーク
- 悩ましい課題の共通理解と検討
- あなたなら同僚監査人や他社監査人にどんなアドバイスをしますか？ 等

- 現地監査人や現地専門家との連携 等
グループディスカッション

- 国際化における多様なリスクの把握と対策
- 監査人が思う本音と実務上の課題の考察
- 事例ディスカッションで学ぶ国際的監査の現状 等

3. グローバル監査人必須の知見・スキル・ノウハウ

- ダイバーシティというリスク要因
- 人権・ダイバーシティ経営・LGBT(性的マイノリティー)対応の要点
- 「ベクトル・ガードレール・アプローチ」による懐深い経営と対応
- 国連グローバルコンパクト(UNGC)における世界共通の経営10原則
- 人権・労働・環境・腐敗防止における各要点とグローバルCSR経営
- 公益通報で早期発見・早期是正するグローバルホットラインの運用ポイント、米国ドッド・フランク法での公益通報など
- あなたの論理的思考の前提が偏っていて国際的に誤った帰結を論理的に導いていないか？
- 「価値フリー」で現場をまっさらの状態で見据える監査姿勢
- 異文化理解と組織文化のポイント 等
グループディスカッション

- 「7つの文化尺度」による監査上の3つの留意点と異文化理解の「3Rの原則」に沿った相手の認識・尊重・解決のアプローチ
- 違和感を大切にすリスク感度の強化・実務対応のポイント
- 事例ディスカッションで学ぶ監査における異文化理解・異文化適応 等

4. 質疑応答・まとめ

- グローバル監査やグローバルビジネスに関する各種お悩み・ご質問がございましたら、可能な範囲で講義内容以外の課題・疑問についてもお答えさせていただきます。

※プログラムの順序や内容等は、最新動向や状況・事前ご質問・ご要望等に応じて改訂・変更する場合がございます。

2. 現地業法や倫理観の衝突リスクへの対応

- 日本本社の策定したコンプライアンス施策は全世界共通に有効か？
- 日本での「ゼロ・トレランス」と海外拠点での「許容範囲」の「ティー・マネー」や商習慣・刊行と収賄・海外汚職防止の観点
- 日本本社の常識が通用しないグローバル環境下での「倫理観の衝突リスク」(CRE): アジア・欧州・米国・中東など
- 「真実は揺れ動きながら存在する」という理解と対応
- 日本本社を中心とした国連のようなグローバル監査コミッティ設置策
- グローバル・ミッション・ステートメント策定による各国拠点の参画意識向上と調整機能
- 現地業法とのバッティングなどに備えた監査対応
「ソフト・ロー的ミッション経営」によるグローバル対応の要点

担当講師より

国連という特定の国のみの法律やビジネス慣行だけでは乗り切れない組織において、講師が実際に様々な問題が起こり解決に向けた交渉や対応を余儀なくされた中で、何を大切に据えたいかなどについて、実体験を交えつつお話させていただきます。グローバル化は単に海外進出すれば良いだけのものではなく、健全に、国際間の課題・問題に取り組み成長していける能力と知見の育成・醸成にお役に立てましたら幸いです。毎回、初級～上級者の方や世界各拠点ご担当の方々にご参加頂いております。

《講師派遣による「社内研修」も承っております。お気軽にお問い合わせ下さい。》

講師紹介

日本マネジメント総合研究所合同会社 理事長
元・国連内部監査業務専門官、公認不正検査士

戸村 智恵 氏

早稲田大学卒。米国 MBA 修了(全米優秀大学院生受賞)。米国博士後期課程(Ph.D)中退。【日本の人気講師ランキング3位(日経産業新聞しらべ)】国連勤務にて、国連内部監査業務専門官、国連戦略立案専門官リーダー、国連職員研修特命講師、国連主導の世界的 CSR 運動の「国連グローバルコンパクト(UNGC)」誘致・広報業務などを担当。退官後、日本企業役員として監査統括や人事総務統括を担当し、IT 企業(株)アシスト(代表:ビル・トッテン)顧問、経営行動科学学会理事・兼・東日本研究部会長、岡山大学大学院非常勤講師、JA 長野中央会顧問、上場 IT 企業 JFE システムズ(株)アドバイザーなどを歴任。外資系企業の日本におけるビジネス指導なども行う。国際協定の調印と海外の経済界・大学との協業・国際交流の促進支援などの総責任者も歴任。コーポレート・ガバナンス・アワードの大賞選考委員長や、CSR の課題を超える「本業を通じた社会貢献」としての「CSV 経営」の指導なども行っている。自らダイバーシティ対応・育児・家事等を実践。NHK「クローズアップ現代」TV 出演・番組監修、NHK 名古屋放送局(E テレ)「めざせ!会社の星」専門家での TV 出演・番組制作協力、テレビ朝日「そうだったのか!池上彰の学べるニュース」番組監修等も担当。TV・ラジオ・新聞・雑誌等の出演・寄稿・連載など多数。専門の内容をわかりやすく伝えるスタイルが各地で好評。年間 120 講演程度、経営指導や執筆(33 冊)をはじめ、日本企業のインバウンド対応・ムスリム対応支援や社会貢献活動・国際交流支援などにも積極的に取り組む。ICGN(International Corporate Governance Network)会員、日本取締役協会会員、米国連邦航空局自家用飛行機パイロット、公認不正検査士(CFE)、防災士など。代表的な著作に『クリエイティブ監査への道〜“経営に資する監査”の再考と再興〜(税務経理協会)、某上場大手企業の不適切会計に関する不正の構造を早期に警鐘を鳴らしてきた内容が満載の『企業統治の退廃と甦生』(中央経済社)、グローバル BCP 対応に必須の『事業継続・危機管理ガイド』(税務経理協会)など。

日時：平成 30 年 6 月 20 日(水) 10:00 ~ 17:00
計 6 時間(1 日間)

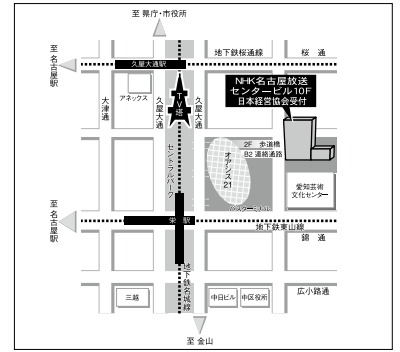
会場：NHK 名古屋放送センタービル内教室
名古屋市中区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル ※右図参照

	参加料	消費税等	合計
本会会員	30,000 円	2,400 円	32,400 円
一般	35,000 円	2,800 円	37,800 円

★複数名申込割引について

同一企業(団体)から同じ講座(コース)に 2 名様以上でご参加の場合は、1 名様につき、2,160 円割引いたします。
下記申込欄にご記入ください。

※参加料には、テキスト・資料代が含まれています



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分
【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX 等で下記へお申込み下さい。
折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

- 参加料(負担金)は、銀行振込にて開催 3 営業日前までにお納めください。(経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。)
- 開催 3 日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただきますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

キャンセルについて

開催日の 3 営業日前からは受講料の 30%、開催当日は 100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、予めご了承ください。

お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ (担当/宮津・里見)
〒461-0005 名古屋市中区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F TEL (052) 957-4172 (ダイヤルイン)
日本経営協会・中部ホームページ <http://noma-chubu.jp/> FAX (052) 952-7418
※お電話の問い合わせ(駐車場含む)は、平日の 9:15 ~ 17:15 にお願いします。

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052) 952-7418

こちらの面をそのまま FAX して下さい。

H30/6.20

60010419 「海外子会社における監査・内部統制の実効性向上実務セミナー」参加申込書 平成 年 月 日

★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当するものにシ印をつけて下さい)	
(フリガナ) 団体名	TEL () -			ご派遣責任者 所属・役職名	
(フリガナ) 所在地	〒			FAX () -	
No.	参加者(フリガナ)	所属・役職名	担当経験年数	ご氏名	
			年 月	※メールアドレス	
			年 月		
			年 月		
				〈通信欄〉	

(注) 太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No 欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内
お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、③がご不要な場合は右記にチェックしてください。

不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。 ©